

## 薩摩硫黄島

### 11月の火山活動評価：やや活発な状況

噴煙活動、地震活動ともにやや活発で、火山活動はやや活発な状態で経過しました。

### 11月の活動概況

#### ・噴煙活動(図2)

硫黄岳山頂火口の噴煙活動は、やや活発な状態で経過しました。

噴煙は白色で、高さは概ね400mで推移しました。

#### ・地震、微動活動(図2、図3)

地震活動はやや活発な状態で経過しました。

火山性地震の月回数は177回(10月：162回)とやや多い状態が続いています。

継続時間の短い火山性微動は観測されませんでした(10月：1回)。

### 噴火警報、噴火予報の発表状況(12月6日現在)

気象庁は平成19年12月1日より、噴火警報及び噴火予報の発表と、噴火警戒レベルの運用を開始しました。それに伴い、12月1日に薩摩硫黄島に以下のような火口周辺警報を発表しました。

なお、噴火警報、噴火予報と噴火警戒レベルについては気象庁のホームページを参照ください。

#### ・活動状況及び予報警報事項：噴火警戒レベル2(火口周辺規制)

火山活動は、これまでと変わらず、火口から半径約1km以内に噴石を飛散させる程度の小規模な噴火が発生すると予想されますので、これらの地域では噴火に対する警戒が必要です。

薩摩硫黄島の噴火予報・警報は、火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)です。

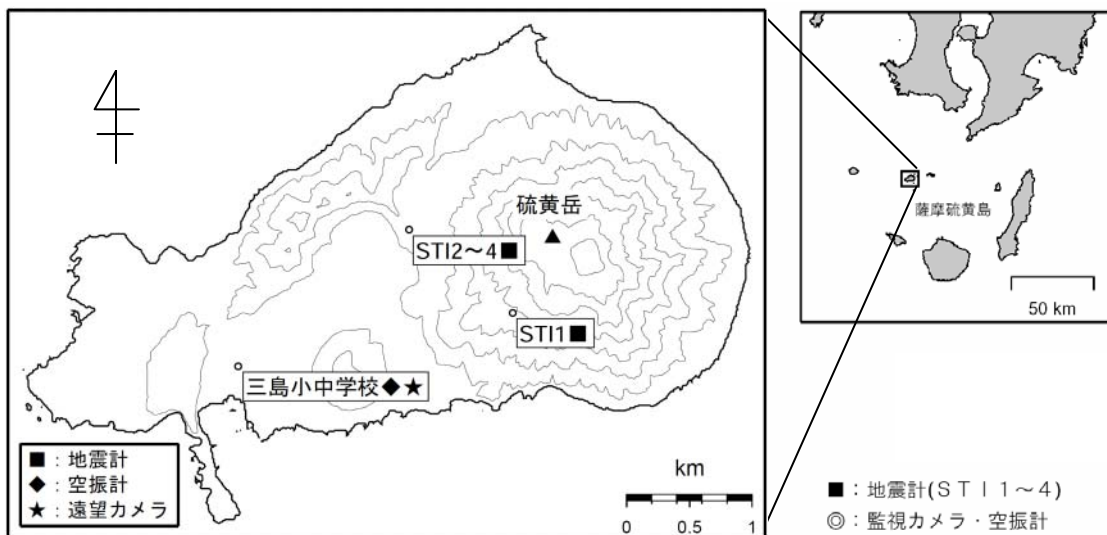


図1 薩摩硫黄島 観測点配置図

地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図10mメッシュ(火山標高)』を使用しています(承認番号：平17総使、第503号)。

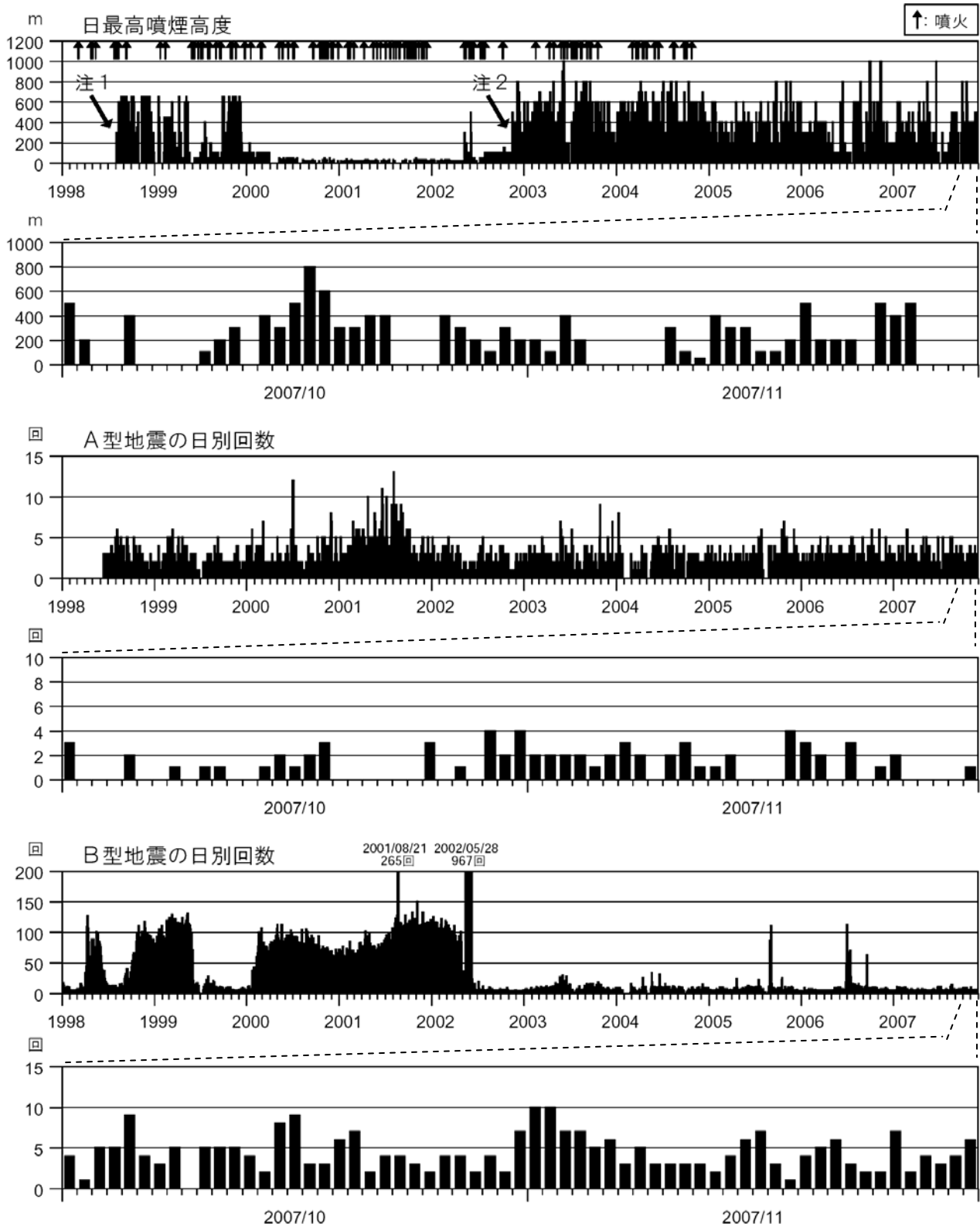


図2 薩摩硫黄島 火山活動経過図(1998年1月1日～2007年11月30日)

- ・噴煙は白色で、高さは概ね400mで推移しました。
- ・A型地震は41回(10月：31回)で、大きな変化はありませんでした。
- ・B型地震は136回(10月：131回)で、大きな変化はありませんでした。

注1 1998年8月1日 三島村役場硫黄島出張所から気象庁へ通報開始。

注2 2002年11月16日 気象庁が設置した監視カメラによる観測開始。

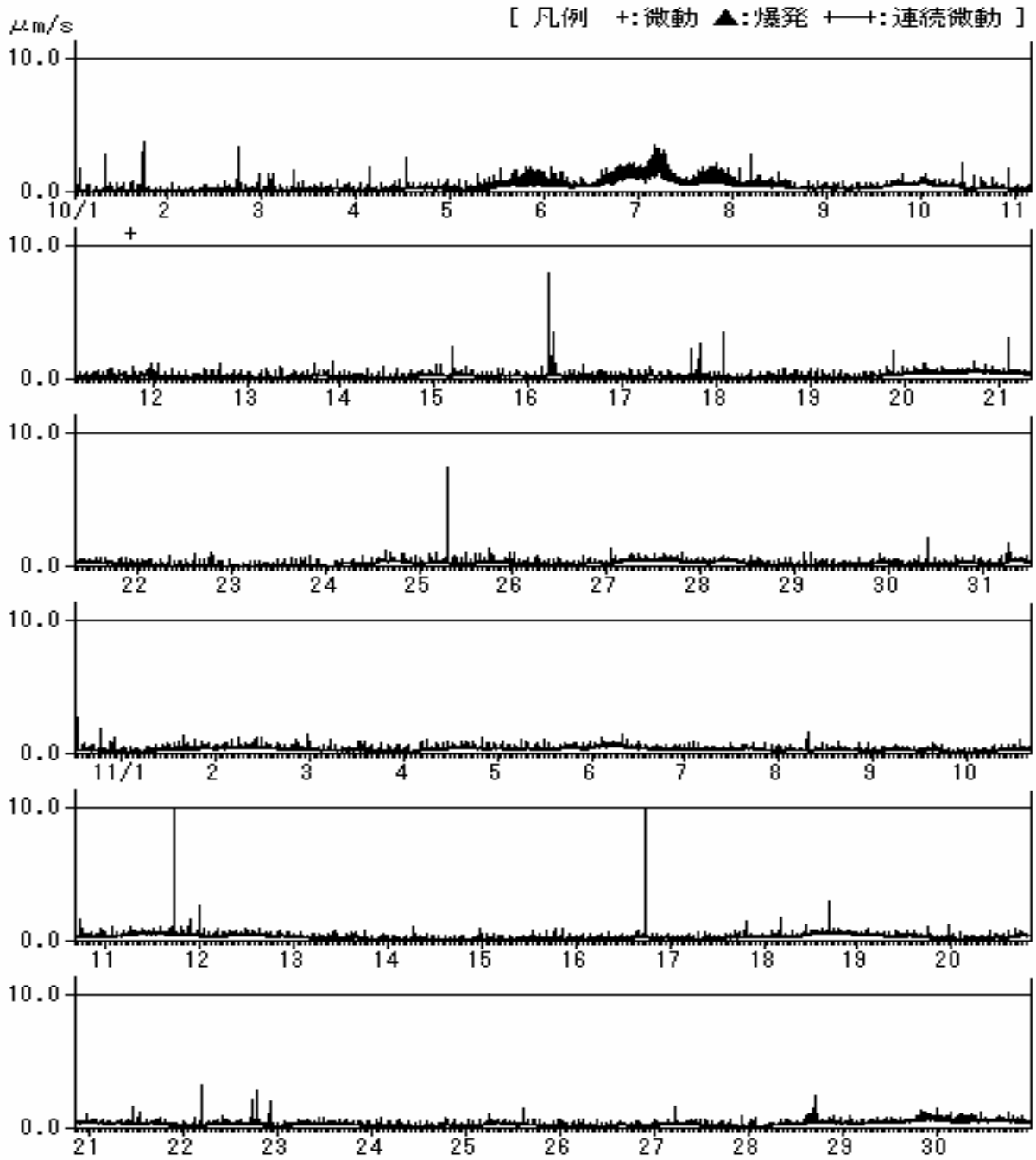


図3 薩摩硫黄島 1分間平均振幅の時間変化(ST11上下成分)(2007年10月1日~11月30日)  
 ・火山性微動は観測されませんでした。